

自己啓発活動

増え続ける各種発表会

最近、職場で自己啓発と称した各種発表会が増えていると感じませんか？

① J R K 活動② 安全創造運動③ サービス改善取組発表会④ 業務研究⑤ 行動訓練コンクール⑥ 接客選手権⑦ 睡眠改善取組発表会

これらは乗務員職場で働く私が、思いついた範囲で挙げたものですが、それでも7つありました。職場によっては他にもあります。

これらの各種発表会の中には、賃金の発生しない、あくまで自分の時間で行うものもあります。発表への参加は勤務や超勤扱いでも、資料の作成や準備は自分の時間で行う場合もあるようです。ある社員は「何も予定がないなら発表会の傍聴にいかないか？」と先輩社員に聞かれた際、予定はありませんが帰ります。」と返答したところ、みんな自分の時間を使って参加しているのにおかしいだろ！」と恫喝されたそうです。自発的にやるのが趣旨だからこそ、無賃が容認されているのだろうと思いますが、中にはこのように半ば強制されてしまう現状もあります。

年休は取れていますか？

同じ仕事をするなら試験を受けて給料を上げたい。そのためにも自己啓発活動でアピールしなければならぬ。そのような声はよく聞かれますが、〇〇を改善したい。」という声は不思議と全く聞かれません。本来の趣旨を完全に逸脱しています。

加えて、他職場や他会社との意見交換会等も活発に行われているようです。もちろん自己啓発活動、その事自体が悪いとは思いませんが、職場によってはそのために年休が取得できないなど、通常業務に支障をきたすケースも報告されています。

現在、駅の無人化や窓口の要因削減、ワンマン列車化などが進んでいます。賃金は据え置かれているため一人あたりの労働強化も自動的に進行しています。合理化は利用者、労働者双方にとって不利益で、利があるのは会社のみです。同じ仕事をするならより良い給料を」と考えている方は、同じ給料なら労働強化を許さず、より良い労働条件を」とは考えられませんか？

誰かがやらなきゃいけないって言うけど、本来、自主活動というのが趣旨だし誰もやらなくてもいいはずだよね？



会社から半強制的に啓発されてしまう「自己」とは？



若いカ

第 114 号
2019年 4月1日
発責 国労九州本部

博多区博多駅東3丁目9番3号
ニッコーハイツ1003号
JR 092-2075
NTT092-483-1515